

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	4157	(H.26)No.	4157
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(道路橋長寿命化)(道路河川室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	道路河川室	谷本 浩司	

会計区分	事業コード	395502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(道路橋長寿命化)	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 橋梁維持費	社会資本整備総合交付金事業(道路橋長寿命化)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	4	総合的な交通対策の推進
	施 策	2	道路整備
	小 施 策	3	快適な道路環境の形成
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、緊急に修繕を要する損傷、劣化等が見受けられる橋の架け替えを行い、安心安全な道路空間の整備を図ります。
事業内容	橋梁については高齢化が進行し、損傷の発生が懸念される状況が数多くあるため、調査・点検結果に基づき、国の事業制度を活用して橋梁の架け替えをします。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<H25繰越分> 33,343千円 ・橋梁下部工工事(1路線) ・水道施設移設補償	-	-	-	-
			道路新設改良へ移行		

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	(33,343千円)				
内 国・県支出金	(18,339)				
内 地方債	(15,000)				
内 其他()					
内 一般財源	(4)	0	0	0	0
人工数					
職員					
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円)	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(33,343千円)	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
三重県との河川協議を経て、橋梁詳細設計及び水道管迂回設計は完了しましたが、今後の橋梁架け替え工事により、地域の生活道路が長期間通行止となるため、地域住民への周知が課題となります。	地域住民の工事への理解を得るため、住民の意見を取り入れた迂回路整備等の対策を講じたうえで事業を実施します。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	事業採択要件を検討した結果、補助事業として採択され、財源の確保と効率的な事業執行が可能となりました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	工事実施による通行規制が長期となることから、地域コミュニティ役員ならびにコミュニティバス運営審議会との連携を図り事業を進めます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	事業完了(予定含む)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市道路橋長寿命化修繕計画
架橋後50年を経過した老朽橋であることから、社会資本整備総合交付金事業(道路新設改良)にて、引き続き橋梁架け替えに取り組めます。	